

名教スタッフ版

よめよめグランプリ

名前
なまえ

西川 陽祐

よ ほん
読んだ本について書いてみよう。

ひ づけ 日 付
25 10 日 月

ページ数 すう
↑ 2 ↓ 2

ほん だいめい
本の題名

16歳の教科書2 『勉強』と『仕事』はどこでつながるのか

ほん さくしゃ
本の作者

6人の特別講義プロダクト&モーニング編集部

わたし ほん しゅうかい
私のおすすめの本を、紹介します。

なぜ学び、何を学ぶのか。国語、算数、英語といった科目を学ぶ理由はどこにあるのか。第1作『16歳の教科書』では、各教科のスペシャリストが、「学ぶ理由」を語り、各教科のおもしろさを伝えてくれました。この第2作では、「学校の勉強は、社会に出るから本当に役に立つのか？」という問題に、各界のトッププロ6名が特別講義をしてくれます。ジャズシンガー、経営者、研究者、エンジニア、映画監督、占星研究家、その世界で道を極めた多彩なトッププロたちが、「勉強と仕事はどこでつながるのか」をテーマに、熱い講義をしてくれる一冊です。

私も、日頃から子どもたちと勉強を通して関わり、受験など進路の相談も頂戴します。私を含めた大人の多くは、「若いうちにもっと勉強しておけばよかった。だから、君たちも勉強しよう。」「と考えます。この考えは、決して間違っていないと思います。ただ、中高生の皆さんが、この考え

を理解できるかということ、なかなか難しいようです。それは、十代の中高生にとっては、社会に出るということ、働くということまで、まだ遠い先のように感じるからです。そんな中高生に、大人たちも、なぜ勉強した方がいいのかを分かりやすく説明することがなかなかできません。勉強の大切さは十分に分かっているのですが、どうしても必要なのか、どうやって社会とつながっているのかをなかなか上手に説明できないものです。そんな大人の気持ちを代弁してくれる本だと思います。中高生や小学校高学年のみなさん、ぜひ、自分の進路を考える時や、勉強へのやる気がイマイチわかない時に、読んでみてください。

この本で紹介されている内容を、次号『ほつぷすてつぷじゃんぷ』の「ぼくたち・わたしたちのハローワーク」の中で少しずつ紹介しようと考えています。

ぜひ、読んでみてください。